

共創プラン ~これが今年のしごとです~

第7次別海町総合計画 愛称「みんなで つなぐ 実りある ふるさと 共創プラン」

本町では、平成20年度から毎年、実施事業の説明資料「今年のしごと」を作成し、町内全戸へ配布してきましたが、本年度からは広報紙面で、町が重点的に行う事業やぜひ活用していただきたい制度等を紹介することとし、5月号から掲載しています。

今月は産業振興・まちづくり分野のしごとを紹介します。

※町の予算は千円単位で編成されていますが、本記事では万円単位で表記しているため、1万円の差異が生じていることがあります。

農業の振興

中山間地域等直接支払交付金事業

9億1,101万円

中山間地域等の持つ国土の保全、水源のかん養、良好な景観形成等の多面的機能確保するため、持続的な農業生産活動が実施できるよう交付金を交付します。

問合せ／農政課 農業政策担当（内線1412）

道営草地整備事業

1億4,100万円

良質な自給飼料確保のため、草地整備を行います。

（あさひ別海西地区、計根別南部地区、上西春別地区、別海上風連地区）

問合せ／農政課 農業政策担当（内線1412）

畜産担い手総合整備型再編整備事業

7億6,025万円

草地や農業施設の整備を行い、安定した畜産物供給体制の確立を図ります。

（あさひ中西別地区、豊原美原地区、新酪中春別地区）

問合せ／農政課 農業政策担当（内線1413）

多面的機能支払交付金事業

1億6,660万円

農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮のため、地域共同による農業生産基盤の保全や地域資源の質的向上等の取り組みに対して、交付金を交付します。

問合せ／農政課 農業政策担当（内線1412）

矢臼別演習場周辺農業用施設設置助成事業

5億5,290万円

矢臼別演習場周辺住民の民生安定を図るため、家畜飼養施設（JA道東あさひ哺育・育成預託センター）の整備を行います。

問合せ／農政課 酪農畜産担当（内線1415）

担い手プロジェクト事業

249万円

町の農業を維持するため、関係団体と「別海町担い手支援協議会」を組織し、道内外で開催される農業イベント出展や農業系学校の訪問など、新たな担い手の育成・確保に向けて取り組みます。

問合せ／農政課 担い手対策担当（内線1416）



北海道立農業大学校
キャリアサポート2018

新規就農者等支援事業

2,151万円

就農意欲の喚起と就農後の定着に向けて、就農初期の負担を軽減することにより経営安定化を図るため、就農時の費用や農場リース期間中の貸付料等に対して助成します。

問合せ／農政課 担い手対策担当（内線1416）

水産業の振興

別海町漁業後継者就業支援事業

91万円

漁業の担い手確保のための就業支援として、漁業者を志す方に対して、北海道立漁業研修所での研修費用の一部を補助します。

＜補助対象経費＞北海道立漁業研修所の総合研修経費

＜補助金額＞対象経費の2分の1以内

問合せ／水産みどり課 水産担当（内線1511・1512）

道営水産基盤整備事業

1億177万円

●水産物供給基盤機能保全事業 尾岱沼漁港

漁港施設の老朽化が進んでいることから、計画的な更新により施設の長寿命化とコストの削減を図ります。本年度は、清浄海水導入施設と排水処理施設を整備します。

●水産流通基盤整備事業 尾岱沼漁港

水産物の信頼性と付加価値向上のため、衛生管理型漁港の整備や岸壁の改良等により、漁業生産基盤の充実を図ります。本年度は、水域施設、けい留施設、輸送施設、用地を整備します。

問合せ／水産みどり課 水産担当（内線1511・1512）



尾岱沼漁港

林業の振興

森林環境保全整備事業

6,893万円

森林のさまざまな機能が持続的に発揮されるよう、町有林の総合的な整備（造林、下刈り、保育間伐、枝打ち、間伐、皆伐、野ねずみ駆除）を行います。

問合せ／水産みどり課 みどり担当
（内線1612）



造林地

未来につなぐ森づくり推進事業

1,377万円

森林の有する多面的機能の発揮と地域の振興を目的として、森林資源の循環利用を推進するとともに、森林所有者の造林負担を軽減するため、造林事業費の一部を補助します。

問合せ／水産みどり課 みどり担当（内線1612）

環境保全緑化事業

2,043万円

造林者の負担軽減と造林推進を図るとともに、森林の有する諸機能を高度に発揮させるため、町内の造林者に対して補助します。

問合せ／水産みどり課 みどり担当（内線1612）

森林担い手対策事業

300万円

林業の担い手不足や高齢化が深刻になっている状況を踏まえ、現場作業の軽労化や労働環境の改善を図るため、林業事業体が導入する高性能林業機械の購入費に対して補助します。

問合せ／水産みどり課 みどり担当（内線1612）

環境への 配慮

エゾシカ被害対策事業

5,066万円

エゾシカは適正な個体数を大幅に超えており、食害による農林業被害をはじめ、自然環境や生態系への悪影響、交通事故の増加等が発生しているため、適正な数が保たれるよう個体数を調整し、各種被害の軽減を図ります。

問合せ／水産みどり課 みどり担当
（内線1613）



道路を往来するエゾシカ

観光の 振興

野付半島ネイチャーセンター整備事業

282万円

野付半島ネイチャーセンターにおいて、外国人観光客に対応するため、ガイド時の環境整備としてイヤホンガイドと翻訳機を購入します。また、トドワラにあるトイレを改修するための地質調査と設計を行います。

問合せ／商工観光課 観光・交流担当（内線1621）

別海の食ブランド発信事業

100万円

秋に札幌市大通公園で開催される「オータムフェスト」に観光協会員が参加し「食」を通じた別海町のPRを実施します。また、HTB（北海道テレビ）主催の「創世スクエアまつり」に参加し、メディアを効果的に活用したPRを実施します。（別海町観光協会補助事業）

問合せ／商工観光課 観光・交流担当（内線1622）



創世スクエアまつりでのPR

商工業の 振興

別海町起業家支援事業

402万円

町内に居住する方または町内に本社を置く法人に対して、新規開業や新分野進出、空き店舗を活用した経営拡大等に関する費用を助成します。

- <補助金額> ・新規開業 自己負担額の2分の1以内（限度額100万円）
・新分野進出等 自己負担額の2分の1以内（限度額50万円）

問合せ／商工観光課 商工・労働担当（内線1623・1624）

別海町地域貢献中小企業支援事業（エコ型住宅建設促進事業）

2,500万円

町内の建設業者に住宅の新築・増改築・改修工事を発注する方へ助成します。

<補助対象> ・新省エネ基準の断熱性に適合する工事

- ・断熱工事と併せて行う高効率給湯器、高断熱浴槽、節水型トイレ、高効率照明器具（LED等）の設備工事

<補助金額> ・新築 対象経費の20%（限度額75万円） ・増改築、改修 対象経費の40%（限度額50万円）

問合せ／商工観光課 商工・労働担当（内線1623・1624）

省エネ防犯灯整備事業

150万円

環境負担と電気料金の軽減のため、既設の防犯灯の省エネ化工事を行います。
本年度は、西春別本久町内会14灯の工事を行います。

問合せ／総合政策課 まちづくり推進担当（内線2211）

協働のまちづくり推進事業

186万円

町内で活動する団体の自主的なまちづくり活動の支援のため、協働のまちづくり推進活動に対して補助金（公募型・一般型）を交付します。また、助成団体の活動報告会を開催し、自主的なまちづくり活動の推進を図ります。

問合せ／総合政策課 まちづくり推進担当（内線2211）



振興奨励まちづくり振興事業

140万円

町内で活動する団体等が実施する、自主的なまちづくり活動や地域振興のためのイベントに対して助成します。（ふゆとぴあ in BETSUKAI、鳥になりたい会）

問合せ／総合政策課 まちづくり推進担当（内線2211）

振興奨励地区会館等整備事業

64万円

地区会館または町内会館（町所有のものを除く）の建設費、取得費、補修費等の経費に対して助成します。本年度は、黄金会館の補修に対して助成します。

問合せ／総合政策課 まちづくり推進担当（内線2211）

皆さんにぜひご活用いただきたい資料等をご紹介します。これらは町ホームページからアクセスすることができます。

●別海町企業マップ（ウェブサイト）

インターンシップや職場体験、進路選択の際に、地元企業を知るためのツールとして活用いただくことを目的に作成した、地域の中小企業情報サイトです。

町ホームページ検索キーワード

企業マップ



●別海町導入促進基本計画

生産性向上特別措置法に基づき、中小企業者・小規模事業者の労働生産性の向上を図るため策定した計画です。事業者は、本計画に基づく「先端設備等導入計画」を作成し、町の認定を受けることで、税制支援や金融支援等の支援措置を活用することができます。

町ホームページ検索キーワード

生産性向上



●第7次別海町総合計画

本年3月に策定した、今後10年間のまちづくりの指針となる計画です。

町ホームページ検索キーワード

第7次別海町総合計画



●第7次別海町総合計画 第1次実施計画書

町が本年度から令和3年度までに実施予定のすべての事業を一覧としてまとめた資料です。

町ホームページ検索キーワード

第1次実施計画書

